

2020年8月2日

公益財団法人 日本財団
世界コスプレサミット実行委員会

コスプレイヤーが挑む海洋ごみ問題！世界25カ国以上300人以上が参加！
『コスプレde海ごみゼロアワード2020』の表彰式を
世界コスプレサミット2020 ONLINEで開催！
～“コスプレイヤーならではの”の視点で海洋ごみ対策活動を発信～

世界コスプレサミット実行委員会（実行委員長：小栗徳丸）と、公益財団法人 日本財団(会長：笹川陽平、以下日本財団)は、日本財団と環境省が共同で行っている「海ごみゼロアワード」の一環として、海洋ごみ対策を目的に世界各国のコスプレイヤーが海のごみを通して環境活動について考える機会を創出し、取り組みを募集する『コスプレde海ごみゼロアワード』を共同で開催しました。

今回のアワードでは、海洋ごみ対策に関わるコスプレイヤーならではの取り組みを評価する「アクション部門」、コスプレ衣装・アイテムにまつわる海洋ごみの対策に関する取り組みを評価する「コスチューム部門」の2部門にて募集。8月1日(土)～2日(日)開催した『世界コスプレサミット2020 ONLINE』にて、両部門それぞれの受賞活動の表彰式を執り行いました。

※「世界コスプレサミット」は例年オフラインで実行しておりますが、本年は新型コロナウイルスの情勢を鑑み、初めてのオンライン開催としています。



アワード受賞者と日本財団常務理事 海野光行

■『コスプレde海ごみゼロアワード』について

本アワードでは、自身が撮影に使用するローケーションの保全のために日ごろからごみ拾いを行う等環境問題への意識も高い人が多いといわれているコスプレイヤーに着目。海洋ごみ問題の周知啓発や削減に寄与するコスプレイヤーならではの活動実施を呼びかけるとともに、優れた取り組みを国内外から募集、発掘して広めることを目的としています。

第1回目となる今回は、計312件*1の応募があり、海洋ごみ有識者や漫画・アニメ・ゲーム業界の第一人者等の外部審査委員により、「独創性」「有効性」「貢献度」を指標として評価をし、受賞活動を決定しました。受賞者には活動奨励金（最高100万円）を贈呈するほか、「アンバサダー」として任命し、今後各国で開催される国際シンポジウム等で情報発信を行う予定です。

*1：計312件(アクション部門：161件/23ヶ国、コスチューム部門：151件/25ヶ国)

【募集部門】アクション部門、コスチューム部門

【募集期間】2019年10月1日(火)～2020年3月31日(火)

【評価項目】

- ・独創性：コスプレイヤーならではのユニークな発想をとまなっているか
 - ・有効性：海洋ごみ対策に有効か
 - ・貢献度：海洋ごみの周知啓発・削減に寄与したか
- 【公式HP】 <https://www.umigomi-cosplayaward.com/>

<アクション部門>

海洋ごみ削減につながる活動事例や海洋ごみの周知啓発を図る取り組みなど、海洋ごみ対策を目的に実施した活動を表彰する部門。

●グランプリ受賞活動：

「ストップ・プラスチックバック・キャンペーン」Machipot Cosplay Indonesia (インドネシア)

日曜日の朝にジャカルタ市内の歩行者天国にて、コスプレイヤーたちが結集し、不要となったペットボトルやビニール袋と交換する形で、多くの一般人へ布製のエコバックを500枚配布。また、海ごみ削減の訴えを拡散するべく、写真撮影用のボードも制作。海洋ごみが深刻な問題となっているインドネシアの幅広い層の人たちに、海洋ごみの対策を周知することに成功していることが評価された。



<コスチューム部門>

海洋ごみを減らす衣装の作成等、3R (Reduce・Reuse・Recycle) を意識したコスプレ衣装のレシピ (作り方) を表彰する部門。

●グランプリ受賞活動：

「ごみ反対 ペットボトル100本から生まれたドレス」Mai Mai (インドネシア)

使用済みの100本以上のペットボトル、ビニール袋、食べ物の包装などを用いて煌びやかなコスチュームが製作されている。特にドレスの部分は細かいところまで精密に作られており、また、他に類をみない独創性に溢れる一方で、作り方を学べば誰でもできる手ごころさが幅広い影響力を期待できることから評価された。



審査員からのメッセージ

◆古谷徹 (声優・写真中央)

「実はこんなに沢山のコスプレイヤーの方々が海ごみについて、取り組んでいるとは当初知りませんでした。今回をきっかけに、より多くの方々にこの問題について興味をもっていただいて、自分達にできることを考えていただきたいと思います。これから私も行動を起こしていきます。」

◆麗華（12カンパニー株式会社取締役社長・写真右）

「素晴らしい作品が多く、かなり審査が難航しました。内容の良し悪しだけでなく、より幅広く伝わるような内容を選ばせていただきました。ぜひとも今後もこの素晴らしい活動を継続して行ってほしいです。」

◆堀田康彦（地球環境戦略研究機関ディレクター・写真左）

「今回世界各地から募集があり、審査が白熱しました。アクション部門を中心に見させていただきましたが、周りの人たちをどれだけ巻き込むことができたかという点を軸に評価させていただきました。」



■受賞作品一覧

活動の詳細は特設サイトへ

コスプレde海ごみゼロアワード: <https://www.umigomi-cosplayaward.com/>

| | 賞 | 活動タイトル/日本語 | 氏名 | 国 |
|-----------|------------|-----------------------------------|--------------------------------|--------|
| アクション部門賞 | グランプリ | ストップ・プラスチックバック・キャンペーン | Machipot Cosplay Indonesia | インドネシア |
| | 準グランプリ | 海の悲しみの女王 | Vinvid ReGina Present | インドネシア |
| | 3位 | 子どもが海を守る日 | Kimberley Piccolo | ベルギー |
| | 特別賞 | あなたの世界の一部-海洋プロジェクトのためのコスプレ | Daisy, Imriel & Marta Garofalo | イタリア |
| コスチューム部門賞 | グランプリ | ごみ反対 ペットボトル100個から生まれたドレス | Mai Mai | インドネシア |
| | 準グランプリ | 発泡スチロールなど身の回りのゴミから生まれた人魚姫 | KRIS KUZ | ロシア |
| | 3位 | ちり紙とペットボトルから生まれた衣装 | YUMAKI | インドネシア |
| | 特別賞 | ごみから生まれた鳳凰 | Donna Starling | UK |
| ピックアップ賞 | 堀田ピックアップ賞 | リサイクルペットボトルを使った3Dプリンティングのコスプレブロップ | Sakito & Kazue | シンガポール |
| | 古谷賞 | 全国に広がるリアルライフヒーロー達の活躍 | リアルライフヒーロー | 日本 |
| | 麗華ピックアップ賞 | 子どもたちとのリサイクル活動 | Annsheila (eva)Alaime | フランス |
| | WCSピックアップ賞 | たくさんのペットボトルで作った特撮キャラクター衣装 | Hasani Faris Maulana | インドネシア |

■本件に関するお問い合わせ

世界コスプレサミット実行委員会 (株式会社 WCS 内)

担当：武鏝 TEL/052-962-2003 E-mail/press@wcs.co.jp

世界コスプレサミット実行委員会は、日本財団「海と日本プロジェクト」が取り組んでいるプロジェクト「CHANGE FOR THE BLUE」の一環として、2020年度の年間を通して活動に取り組んでいます。